

東京都立大江戸高等学校 平成29年度 地理歴史科 年間授業計画

1. 科目名 日本史A

2. 講座名(単位数) 日本史A(2単位)

3. 教科担当者

4. 使用教科書・教材 『日本史A人・暮らし・未来』(第一学習社) 『新詳日本史』(浜島書店)

5. 授業計画

学期	月	単元及び指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
1 学期	4	○歴史学習への準備 ○近代への胎動 ①せまってくる外国船 ②ちからを蓄える庶民 ③近代思想のいぶき	○暦や地理的知識など時間と空間の捉え方を身につける。 ○幕末における列強国の接近や国際情勢の変化を理解するとともに、幕藩体制の動揺と雄藩の発生、庶民の生活の変化について理解する。	○近代から現代に至るまでのわが国の歴史の基礎的基本的事項について理解している。	4
	5	○明治維新 ①黒船がやってきた ②志士たちの時代 ③手を結ぶ薩長 ④近代との出会い ⑤江戸が東京になった	○開国と薩長土肥等の雄藩や志士たちの活躍、倒幕にいたるまでの流れを理解する。	○歴史学習に対し自ら目的意識を持ち、興味・関心をもって学習に意欲的に取り組んでいる。	8
	6	○近代国家の成立 ①天皇の軍隊がつくられた ②スローガンは富国強兵 ③欧米文化がはいつてきた ④日本の国境が定まった ⑤爆発する農民や士族の不満 ⑥国会開設が決まった ⑦地主制が進行した ⑧立憲政治がはじまった ⑨国会がはじめて開かれた	○明治維新によってどのような近代国家の形成の仕組みづくりが行われたか、開国により文明開化の風潮が生まれどのように社会が変化したかについて理解する。 明治維新による改革により、農民や士族の不満が生まれ自由民権運動が高まったことを理解するとともに、大日本帝国憲法や立憲体制について理解する。	○多面的・多角的な視野をもって歴史事象を捉え、歴史事象発生の過程について資料を活用し、論理的に思考し、また公正に判断し、適切に表現しようとしている。	8
	7	○対外関係の変化 ①欧米と肩を並べる国をめざして ②清国との対立が深まった ③ロシアとの戦争がおこった ④アジアへの侵略がはじまる ○政党政治の展開 ①藩閥と政党が接近した ②民衆が政治を動かし始めた ③「平民宰相」が登場した	○条約改正や日清・日露戦争前後の対外関係の変化や欧米諸国のアジア侵出について理解する。 ○政党の役割と初期議会の運営について理解する。	○歴史学習を通して、自国に対する理解を深めるとともに、国際社会におけるわが国の地位や課題と責任について理解しようとしている。	6
	9	○近代産業の発展と社会運動の展開 ①日本の生糸が世界を制する ②欧米の資本主義に仲間入りした ③貧富の差が広まった ④抑圧からの解放をもとめて	○明治以降の産業革命の進行について理解するとともに、都市や村落の生活の変化について理解する。	上記の観点に基づき、 1 定期考査 2 提出物 3 取組みから総合的に評価する	8
	10	○国民生活の変化と文化 ①明治の国家主義と大正デモクラシー ②教育が進化した ③多彩な学問と近代文学が発展した ④新しい文化とモダンな都市が生まれた	○明治期における国家主義の思想と大正期における教育・学問の発展と、民主主義の浸透について理解するとともに、近代文学や文化の発展について理解する。		8

2 学 期	11	<p>○第一次世界大戦と日本</p> <p>①最初の世界大戦に日本も参加した ②朝鮮・中国の民衆が立ち上がった ③日本は欧米に歩調をあわせた ④成金の時代がやってきた</p> <p>○第二次世界大戦と日本</p> <p>①恐慌の嵐が吹きあれる ②日本の外交が行きづまる ③軍部の暴走がはじまった ④中国との長い戦いがはじまった ⑤戦争の影が文化におよぶ ⑥すべてが戦争に協力させられた ⑦アメリカとの戦争がはじまった ⑧戦争が拡大する ⑨アジア・太平洋の諸民族にかかわった ⑩生活も戦争に染まった ⑪戦争が終わった</p>	<p>○20世紀前半の国際情勢と第一次世界大戦の発生について理解するとともに、大戦と日本とのかかわりについて理解する。 大戦後の国際協調の風潮や日本の協調外交の展開について理解する。</p> <p>○昭和初期の恐慌の連続が国内政治や外交にどのような影響を与えたのかを理解し、中国国内の政治情勢を理解しながら日本の外交方針の転換について理解する。 日本の強硬外交が欧米との対立を生み、国際的に孤立していった経過を理解する。 対米開戦にいたるまでに日米間でどのような交渉が行われたのか、また戦争が長期化するに従い国民生活がどのように変化したのかを理解する。</p>	8
	12	<p>○日本の再出発</p> <p>①占領軍がやってきた ②日本が生まれかわる ③新しい国のしくみ ④飢えとのたたかい ⑤民主化から経済復興へ ⑥複雑な環境のなかでの独立</p>	<p>○GHQによる占領政策の展開と戦後内閣の民主化政策や新憲法の制定など戦後政治について理解する。 冷戦がGHQの占領政策や日本の国内政治・経済にどのような影響を与えたのか理解する。</p>	6
3 学 期	1	<p>○独立後の政治と対外関係</p> <p>①平和への願いが叫ばれた ②保守と革新の正面衝突 ③奇跡の経済成長が始まった ④あらたな戦争にまきこまれた</p>	<p>○55年体制の成立や高度経済成長、それに伴う日本社会の変化について理解する。オイルショックを経て迎えた安定成長期とプラザ合意以降のバブルの発生過程、崩壊後の平成不況の様相について理解する 財政危機や長引く不況により、政治面・経済面でさまざまな課題を抱えていることを理解するとともに、現代の日本の政治・経済について理解を深める。</p>	6
	2	<p>⑤2つのショック ⑥経済大国が誕生した ⑦バブルはこうしてふくらんだ ⑧大きな歴史の転換を迎えた ⑨政局と経済が混迷する</p>		6
	3	<p>⑩これからの日本について考えよう</p>		4
予定時数計				70